



上勝小学校



2022

No. 1

# 人権教育だより なかよし

上勝小学校は、「心豊かに たくましく 生きる力を育む」という学校教育目標達成をめざし、毎日の学校生活の中で「一人一人を大切にした教育」を進めています。人権教育においても、本校が掲げるめざす子ども像の育成をめざし、学校全体で取り組んでいます。これまでにやってきた子どもたちの活動を紹介します。

## 人権とは…

人権とは「**すべての人が生まれながらにもち、自由で平等に生きていくための権利**」です。

- ・健康で安全な生活がしたい。
- ・自由の個性や能力を発揮したい。
- ・目標や夢に向かって進みたい。

きっと誰もが願っていることです。

また、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」が人権尊重です。

人権を尊重し守るためには、自分がまわりの人の生活を見つめ、心豊かな人間関係づくりを進めていくことが大切です。



## ○1年生を迎える会(オリエンテーリング)

今年度は、5月の校内オリエンテーリングで行いました。6年生が計画していたゲームと一緒に楽しみました。また、1年生の自己紹介では、名前や好きな物を発表し、そこからクイズを出題しました。楽しそうに話をする場面が見られ、1年生の入学を歓迎する雰囲気が高まりました。



## ○七夕集会(集会活動)



5・6年生が中心となり、七夕についての劇やゲームを計画・実施しました。劇が終わった後、宝探しや織り姫と彦星に分かれてのドッジボールを楽しみました。最後に笹飾りをして自分の夢を全

体に伝える活動が設けられました。それぞれが発表した夢に対して、全体が「いいね！」と声をそろえて応援・肯定する時間があり、会場全体が温かい雰囲気になりました。



## 〇わくわく集会(朝の活動)



人権委員会が中心となって、「紹介〇×ゲーム」を行いました。友達のことをよく知っているように思えても、案外知らないこともたくさんあったようです。集会の終わりには、振り返りとして「自分のことを知ってもらえて嬉しかったです。」「〇〇さんの好きな物が意外でした。」と、今までとは違った友達や先生の新たな一面を知ることができる機会となりました。「自分のことも紹介してほしい。」「他の友達のことも知りたい。」といった声もあり、時間内に紹介できなかった児童は、また放送で紹介させていただきます。



## 〇人権コンサート(オープンスクール)



講師に西本先生を招き、音楽を通して楽しい人権の学びをいただきました。日々の中で何気なく思っている「男の子(女の子)だから～～であるべき。」は間違っていることに気づき、個性を大切に過ごす大切さを感じていました。

